

研究課題名	肘関節周囲の動脈穿通枝を利用した治療の研究
研究の意義・目的	肘関節周囲の皮膚の欠損や重症神経障害の手術で肘周囲の主要な動脈の枝である、穿通枝を利用した皮弁や脂肪弁にて損傷部位を覆う術式を行います。 穿通枝を利用した手術は過去に複数報告されていますが、その治療成績にはばらつきがあります。さらに穿通枝の解剖学的な特徴については未解明な点が多いです。そのため、本研究では術後成績に関連する因子の特定や、穿通枝の解剖学的特徴を検討し、肘関節周囲の動脈穿通枝を利用することの有効性を明らかにすることを目的としています。本研究は大阪公立大学、JR 大阪鉄道病院のカルテベースの情報を利用して大阪公立大学が中心となって行う研究です。
研究を行う期間	機関の長の実施許可日 ~2027年12月
研究協力をお願いしたい方(対象者)	2010年1月~2024年5月に大阪市立大学医学部附属病院、大阪公立大学医学部附属病院、およびJR大阪鉄道病院の整形外科で、肘関節周囲の動脈穿通枝を利用した手術加療を受けた方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：患者基本情報(年齢、性別、診断名、病歴)、身体所見(身長、体重)、血液検査、画像検査(X線、CT、MRI)、理学所見(関節可動域、握力)、手術記録、アンケート
試料・情報の他機関への提供	この研究は 大阪公立大学医学部附属病院整形外科へ頂いた情報を提供します。その際は、特定の個人を識別できない形で提供します。
この研究を行っている共同研究機関	この研究は大阪公立大学医学部附属病院整形外科、および、JR大阪鉄道病院整形外科での共同研究です。
試料・情報を管理する責任者	大阪公立大学医学部附属病院・整形外科・研究代表者：岡田充弘 JR大阪鉄道病院・整形外科・研究代表者：上村卓也
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学医学部附属病院 整形外科 担当者氏名： 岡田充弘 電話番号：(06)-6645-2121 メールアドレス：gr-med-seikei@omu.ac.jp JR大阪鉄道病院 整形外科 担当者氏名： 上村卓也 電話番号：(06)-6628-2221 メールアドレス：uemurat@omu.ac.jp